

「笑顔あふれるまち 飯南町」

いーなぶん



誰よりも素敵な一日の始まりを。
天空の朝ごはん

2019
11
No.179

「い」に込められた3つの想い
座談会



座談会

「i」に込められた
3つの想い

- ・「私(i)」の想いを語る
- ・「今(i)」の想いを語る
- ・「飯(i)南町」で想いを語る

先月も取り上げた座談会。参加者からは「話しやすい雰囲気の中、いろんな人とざっくばらんに話せた。自分の考えに共感してくれる仲間に出会えた。今後もこうした機会を設けてほしい」などの声がありました。

今月は「教育・人財育成」と「産業振興」をテーマに開催した座談会の様子を取り上げます。

教育・人財育成

「地域に必要な人財」

10月18日(金) 19時〜 ふれあいホールみせん

この日の座談会には、20代から70代まで幅広い世代27人が参加。4つの必要な人財が提案され、想いが語られました。

地域のリーダー的人財

地域住民一人一人の意見や力を引き出せる人財が必要になってくる。人財が育つために、まずは想いや意見を言える風通しの良い話し合いの場が大事なのでは。町内には話し合いの結果、若妻会(今は休止中)やTEAM下来島などのグループができ、「何かにチャレンジする勇氣」と「楽しい」が生まれている元気な地域がある。昔は誰もが頼るリーダーが一人いれば地域が回っていたが、これからはそうではない。

産業・起業人財

起業への想いを秘めながらも、リスクを第一に考えて、起業に踏み出せない人が多くいる。そういう潜在的起業家のための勉強会があれば、誤ったリスク認識が軽減され、起業へのハードルは下がらず、また起業する上で出資

者・賛同者は不可欠。その仲間づくりの場が必要ではないか。**結婚・子育てに関わる人財**

地域の活力は野山に響く子どもの声。でも最近子ども数の減少が続いている。近年結婚しない男女が増えてきたことも考えられるが、純粋に男女の出会いの場がないのも要因ではないか。出合いの場を婚活イベントとして行政がセッティングするのはなく、若い男女が勝手に集まるスポーツや文化活動をするような場が必要だと思ふ。

農業を守る人財

米価下落など農業を取り巻く環境は厳しく、農業は稼げないという負のイメージが蔓延している。農業を守る人財は後継者を地域に輩出していくには、稼げる農業に変えていく必要がある。トマトなど高収益作物への転換、農地や設備を持たない方への金銭的支援などの取り組みをさらに推進してはどうか。

産業振興

「米」「林業」「商工」「観光」「畜産」

10月31日(木) 19時〜 赤名農村環境改善センター

この日の参加者は37人。予想を超える人数だったため、急遽大きな会場に。5つのグループで参加者一人一人が想いを語りました。

米

飯南町の農業の現場では、50代後半から70代前半が主力。高齢化で維持管理が負担になり耕作放棄地も増えている。ほかの農作物で収入を増やすことも、ノウハウの不足やコスト面で難しいのが現状。飯南米に適した水稻栽培法と市場価値の確立が求められる。

林業

木材の低価格、若者の山への関心の低さなどで、山が利用されなくなった。今、竹林などで荒れた山が増え、鳥獣被害も増えている。

飯南町の子どもたちは思いのほか山を知らない。山への関心が戻れば、山が手入れされるきっかけにもなり、そこからクロモジの活用などが増えるかもしれない。まずは学校林や森の学校などで、子どもたちに山を知る機会をつくってみてはどうか。

商工

飯南町の商工を発展させる上で、生産者や企業の悩みは商品化のアイデアと販路確保。特にアイデアは、高校生や大学生をはじめとする異世代と交流の場を創ることで、多様なアイデアが生まれるんじゃないか。

観光

瀬戸山城跡で開催されたイベント「天空の朝ごはん」には、県内外、遠くは奈良から約50人が参加した。三瓶山などでも開催

されていて、リピーターや出店しているお店のファンも多くいると聞く。独自のイベントもいろいろ、人気のイベントやほかの地域とつながれば、もっと人を呼び込めると思う。発信力の弱さは、メディアや有名ブランドの力を借りるのもいいと思う。

畜産

牛を飼うための酪農ではなく、生活するための酪農。そもそも酪農を始めたきっかけは上り島安江で酪農が盛んだったから。安江で酪農が盛んだったことか知らないでしょうか。

畜産

この年になると、若いもんは昔話をする機会も減ってきた。これまでの歴史を後世につなぐのは、人と人のつながりだし、つながる機会が必要だと改めて感じた。

想いを行動、そしてカタチに

4回の座談会を通して、住民の皆さんから「カタチにしたい想い」として多く聞かれたのが「つなげる機会場の創出」と「町内外の人に届く情報発信」。

座談会の企画・運営に携わる若手職員チームでは、皆さんの想いを受け止め、来年度の予算編成や総合振興計画へ想いを反映するため、話し合いと提案に向けた準備を進めています。住民の皆さんや地域だけでは実現できないことがあります。同じように行行政だけではできないこともあります。座談会で生まれた想いは、片方の想い、力だけでは実現できないことの一つ。住民の皆さんの想いやアイデア、つながりを、行政も一住民としてワクワクするまちづくりにつなげていければと思っています。

座談会を住民一人一人が想いを語る、新たなカタチが生まれる場へと。そして、皆さんの想いが実現し、ワクワクするまち飯南町に。一緒に始めてみませんか？想いの実現。



澤田秀樹さんの愛牛 島根県種畜共進会で 母系牛群区首席に

島根中央畜市場(松江市宍道町)で開催された、島根県種畜共進会の肉用種牛の部で、澤田秀樹さん(上島)の愛牛「さわほし号」「ほしゆり2号」の親子が、母系牛群区首席に輝きました。(中国四国農政局長賞 県知事賞 全国和牛登録協会長賞)



さわほし号(左)とほしゆり2号(右)

10/19
土



愛牛と共に記念撮影

母牛と娘牛を比較して、娘牛が母牛の長所を継承し、短所が改善されているかなどを審査する母系牛群区で、首席に輝くのは飯南町になってから初。澤田さんは「母系牛群の受賞は意味深いと思います。私の場合、親牛が2代目、娘牛が3代目となるので、今後もしっかりと繋げていきたい」と話していました。



飯南町から計4頭が出品されました

谷自治振興会 「あしたのまち・くらしづくり活動賞」を受賞 地域奨励賞を受賞

住みよい地域社会づくりに取り組む団体などを表彰する「あしたのまち・くらしづくり活動賞」で谷自治振興会が「地域奨励賞」を受賞しました。
持続可能な地域を住民主体で検討し、高齢者宅の除雪や交通弱者のための地域交通の運営に取り組んだ活動が評価されました。
谷自治振興会事務局長の澤田定成さんは「これまでの活動が認められてうれしい。今後の活動の励みになると思います」と話していました。

10/26
土



東京都で開催された表彰式に参加した澤田定成さん

楽しい秋のひとときを オペラ鑑賞会

10/20
日



美しい歌声と音色が会場の外まで響いていました

築120年を超える古屋敷ガーデン中西邸(小田)で「オペラ鑑賞会」が開催されました。
遠くは広島市や松江市から約50人が参加。若手音楽家によるオペラに聴き入りたり、なじみの曲を一緒に唄ったりと、楽しい秋のひとときを過ごしていました。
イベントを主催した中西さん夫婦は「オペラの美しい歌声を身近に感じてほしかった。オペラを知っていても、生で聴く機会はなかなかないですよ」と話していました。
※古屋敷ガーデン中西邸は、一般の人でも利用可能。しほ田舎ツurisumの交流拠点に登録されています。

会場がひとつに 山陰フィル ふるさとコンサート

10/14
月・祝

トヨタ自動車と山陰フィルハーモニー管弦楽団の主催、飯南町文化協会の共催で「ふるさとコンサート」が来島小学校体育館で開催されました。
山陰フィルのオーケストラが飯南町を訪れるのは初めてで、400人を超える来場者で会場は満席に。ペー太ーベン「運命」の演奏に始まり、指揮者体験や飯南高校・赤来・頓原中学校吹奏楽部との共演、最後は「ふるさと」のメロデーと共に来場者の歌声が会場全体を包み込みました。

もみじの成長を楽しみに 紅葉祭

11/2
土

11/3
日・祝

オーケストラとの共演は特別な思い出に



地域の皆さんが来場者をおもてなし

志津見のうぐいす茶屋周辺を会場に「紅葉祭」が開催されました。平成16年から植樹が始まったもみじの手入れには、213名が来場。出雲市から訪れた70代の夫婦は「ほぼ毎年来ています。平成16年に植えた木がだいぶ大きくなりました。年1回の機会ですが成長が見れて嬉しいです」と話していました。
また企業CSR活動(社会貢献活動)には、町内外から24団体133名が参加。植樹会場や周辺道路の清掃活動を行いました。

いきいき茨城ゆめ国体2019ボート競技 小野田空羽さんが優勝

10/7
月



賞状を掲げる小野田空羽さん(右)

潮来ボートコース(茨城県潮来市)で開催された「いきいき茨城ゆめ国体2019」のボート競技少年男子シングルスカルで、松江工業高等学校の小野田空羽さん(志津見出身)が優勝を勝ち取りました。
本競技での優勝は松江高専、飯南町で初めての快挙。天候の影響で決勝レースが中止となったものの、小野田さんは決勝進出を果たした4人中で1位のタイムでした。



シングルスカルは常に自分との闘い

小野田さんは「インターハイで敗れた相手にリベンジできて良かった。決勝レースの中止は、準決勝が始まる前に決定していたこともあり、「準決勝が事実上の決勝」という気持ちで挑みました。これまで応援してくださった多くの人に感謝の気持ちを伝えたい」と話していました。
また10月27日(日)に戸田ボートコース(埼玉県戸田市)で開催された「第60回全日本新人選手権大会」では、3位の成績を収めました。

感謝を込めて年に一度
まるシエ
6周年記念イベント



早朝から大行列の大抽選会

10/19
上

飯南町アンテナショップ「まるシエ」(三次市)で「6周年記念イベント」を開催しました。

当日は「特産品が当たる大抽選会」「きのこの詰め放題」「新米すくいどり」などの催しを開催。開店と同時に多くの人が来場し、売り切れとなる農産物が出るほどの大盛況となりました。

このイベントは、飯南町の質の良い農産物や特産品、観光施設等を町の多くの人に知ってもらい、町内農産物の売上向上や観光客の増加につなげることを目的に開催しています。

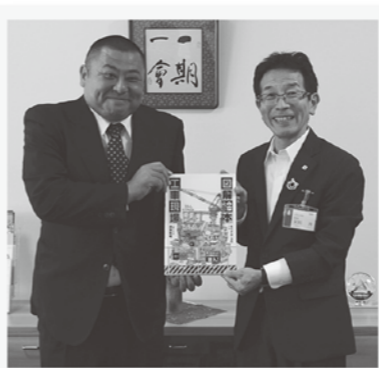
図

「工事現場」寄贈

10/9
水

島根県雲南地区建設業協会青年部から「図解絵本『工事現場』」4冊の寄贈を受けました。

本には「掘る」「固める」「組み立てる」「材料を作る」など、工事現場の作業工程が子どもたちにも分かりやすく描かれています。町内の建設業協会青年部の皆さんは「絵本から建設工事に興味を持ってもらい、将来の担い手となってくれることを期待しています」と話していました。



絵本を手渡した雲南地区建設業協会青年部長 日野和人さん(左)

この本は、町内の各小学校に設置される予定です。
■問合せ
教育委員会 電話763944

ヒ トカラ Hitocolor、 イイナン

10/6
日



アットホームな雰囲気です講座が始まりました

今回は「飯南町ってどんなまち」をテーマに、古屋敷ガーデン中西邸(小田)で開催し、自分たちのまちを見つめ直しました。

オーナーの中西秀幸さんから屋敷とその歴史の紹介があり、参加者たちは身近な魅力を発見した様子。後半は「東京で二目ぼれした異性を飯南町に呼ぶために」というお題で、気になる相手思い浮かべながら、知恵を絞りました。中には、飯南町と都市を行き来する「二地域居住」というライフスタイルの提案もありました。

大 しめなわ創作館 5周年記念イベント

10/26
土

大しめなわ創作館とその周辺で開館5周年を記念したイベントを開催しました。

メインステージは、しめかざり研究家の森須磨子さんの記念講演「しめかざり再発見〜あらためて学ぶ、その意味と心〜」やしめ縄早織い選手権、い〜にゃんとしまねっこの共演などで賑わいました。

その他にもほり体験や、クイズなどの合計点で順位を競うウォークラリー、町内外のおいしい食べ物が集まった飲食ブースなど、約500人の



しめ縄早織い選手権に出場した選手たち

来場者が秋の飯南町を満喫してました。

地域おこし協力隊

まちを元気に！

飯南町内のさまざまな地域課題に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は谷地区担当の三宅修平隊員の活動報告です。



私(三宅)も出演

11月10日(日)、九回目となる「ふれあい神楽交流大会」が谷笑楽校体育館で開催されました。見々久神楽保持者会(出雲市)、佐野神楽社(浜田市)、飯南神楽団が出演し、町内外の多くの来場者で賑わいました。今回初の試みで、志々地区協力隊の栃木さんに「噂の大判焼き」を出店してもらったこともあり、より一層豪華な大会となったのではないかと思います。しかし本大会は、今回の開催をもって九年間の歴史に幕を下ろします。



かっこいいポスター。私が作りました



飯南神楽団「土蜘蛛」より

す。地域の大きな催しがつ減ってしまうのは寂しいことですが、谷地区には年間を通してまだまだたくさん催しがあります。地域の活力となるようなイベントをこれからも我々若い世代が支えていければと考えています。

飯南神楽団の今後の予定ですが、11月30日(土)に道の駅とんぼらで神楽祭、翌12月1日(日)には谷笑楽校で飯南神楽団太刀納めに出演します。詳細はホームページにて。皆さんの来場を心よりお待ちしております！

飯南町功労者表彰を受賞されました

11/3
日



三仙会会長安部朋次さん(左)と副会長牧原正さん(右)

「飯南町 日本一大しめ縄」などの看板を来島三日市に設置し、国道54号線を通行する人への魅力を発信し、また農地でタマネギやヒマワリなどの景観作物を栽培し、収穫した野菜を単身高齢者宅に配布するなど、地域の活性化や福祉活動、環境美化に20年に亘って尽力されました。

三仙会は、住んでいる地域を活性化し、魅力ある地域・住みよいまちづくりを目的として平成11年に発足。名称は三日市から望む弥仙山(琴引山)と21世紀を展望し、夢を持って活動するという想いから付けられました。

●大上 教貳さん(角井)

大上さんは、平成20年から28年まで志々公民館館長として地域に密着した公民館活動を展開し、地域を担う人づくりや子どもから大人までを対象とした社会教育の推進に尽力されました。

また平成23年から8年間、志々自治区長、平成29年からは自治区長連絡会副会長として地域の人たちの困りごと相談など、地域の交流推進や地域活性化に貢献されました。

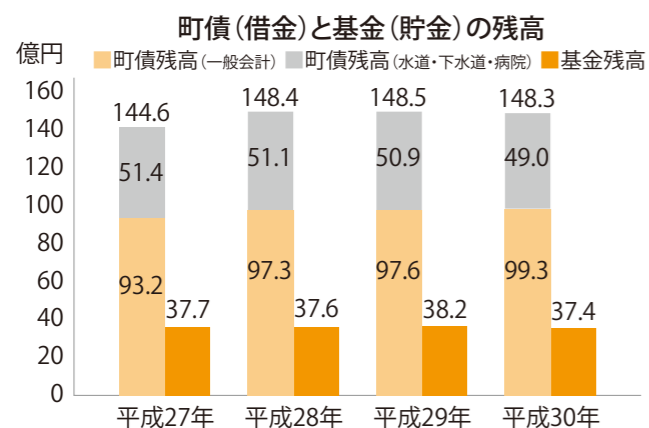


大上 教貳さん

町債(借金)と基金(貯金)の残高

町債残高は、水道・下水道・病院などの特別会計等で1億9千万円減少しました。一般会計では約1億5千万円の繰上償還を実施しましたが、光ケーブルなど大規模事業の実施により1億円7千万増加しました。一般会計で見ると、本町は同じ規模の団体(類似団体)と比較して、町民一人当たりの町債残高が約2倍あり、今後も計画的な事業執行、繰上償還が必要だと考えています。町は、住宅や道路、水道などを整備するときに、国や金融機関からお金を借りています。(基金には国保会計分を含む)

基金は約37億円で推移しています。平成30年度は、国債などの基金運用益やふるさと応援寄付金など約2億7百万円を積み立てました。また若者女性の活動に対する補助やふるさとの森運営、ふるさと応援寄付金を活用した事業などのために約1億9千万円を取り崩したほか、減債基金を3千万円、まちづくり基金を6千万円取り崩しました。



特別会計

全ての会計で、黒字決算となりました。簡易水道事業では佐見地区水道敷設工事、中央監視装置の整備などを行いました。下水道事業では浄化槽を新たに10基設置しました。

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	6億6,982万円	6億6,665万円	317万円
後期高齢者医療事業	1億7,218万円	1億7,206万円	12万円
介護保険サービス事業	3,392万円	3,054万円	338万円
簡易水道事業	4億1,234万円	3億3,094万円	8,140万円
下水道事業	4億1,006万円	3億8,948万円	2,058万円

病院事業会計

病院事業会計(資本的収支)では、来島診療所の空調設備を更新したほか、内視鏡やレントゲン機器など医療機器を更新しました。

会計名	収入済額	支出済額	差引残額
病院事業(収益的収支)	10億3,021万円	10億4,072万円	-1,051万円
病院事業(資本的収支)	1億3,452万円	1億8,397万円	-4,945万円

※収益的収支は、病院の経営活動に係るもの。(料金収入や人件費、施設維持費、薬品費など)
資本的収支は、施設、医療機器の整備や借入金の元金返済費用などに係るもの。

まちの財政の健康状態を表す指標

実質公債費比率 10.8% (昨年度9.2%)

家計に例えると、年収に対してローンの年間の返済額が何割あるかを表しています。

昨年度から1.6%上昇しましたが、現時点では健全な状態です。町合併後、順調に改善してきた指標でしたが平成30年度決算で上昇に転じました。令和元年度も大規模事業が続くため、数値が上昇(悪化)する見込みです。今後は、公共施設の建設の際、施設の統廃合や複合化などの検討も必要だと考えます。(この指標が25%以上になると、一部の起債(借金)の借入れが制限されます)

将来負担比率 48.3% (昨年度49.1%)

家計に例えると、生活費や学費、家のローン、子どもへの仕送り費用など将来負担しないといけな費用の合計が、年収の何年分あるかを表しています。昨年度から0.8%減少し、現時点では健全な状態です。

経常収支比率 94.7% (昨年度93.7%)

人件費や扶助費、借金の返済費用のように毎年度決まって支払われる経費が、税金や普通交付税などの使い道が限定されない毎年度定期的に収入されるお金のどのくらいを占めているかを表しています。

比率が100%に近くなると、自由に使えるお金が少なくなり、財政にゆとりがなくなります。公債費(借金の返済費用)や扶助費の増加などによって、数値が悪化しました。

町民1人当たりまたは1世帯当たりで見ると

人口 4,819人
世帯 2,028世帯
[平成31年4月1日現在]

使った費用【一般会計】
79億798万円
1人 164万円
1世帯 390万円

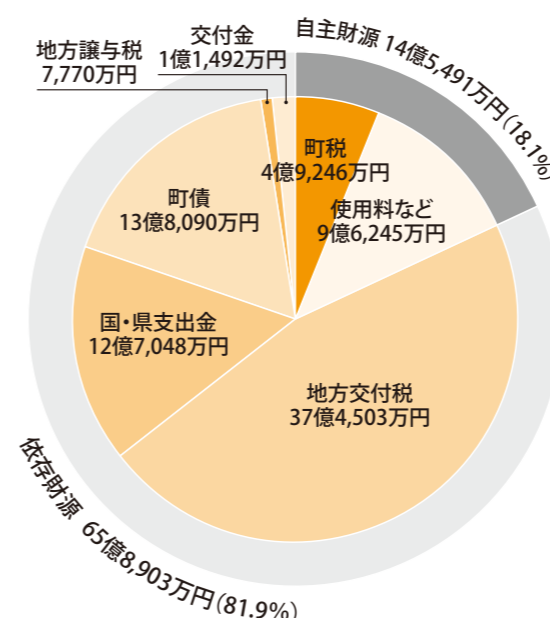
負担した税金【一般会計】
4億9,246万円
1人 10万円
1世帯 24万円

借入金残高【一般会計】
99億2,480万円
1人 206万円
1世帯 489万円

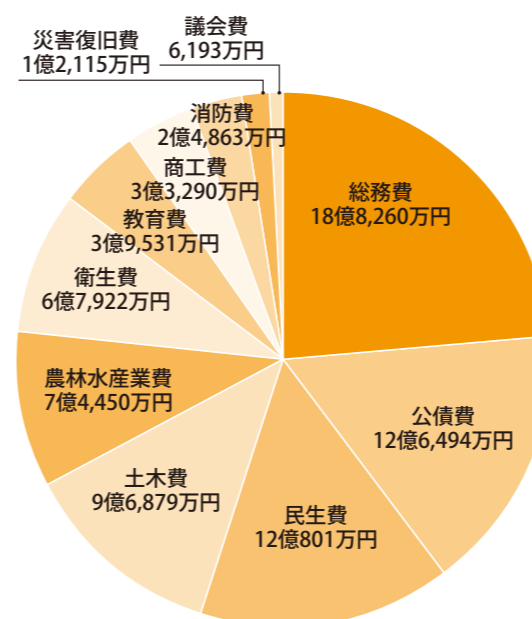
借入金残高【全会計】
148億2,863万円
1人 308万円
1世帯 731万円

基金残高 37億4,252万円
1人 78万円
1世帯 185万円

歳入【一般会計】
歳入合計 80億4,394万円



歳出【一般会計】
歳出合計 79億798万円



総務費…選挙、庁舎維持費、公共交通、地域振興などに使われる費用
公債費…町債(借金)の返済費用
民生費…保育所や高齢者・障がい者福祉、生活保護などに使われる費用
衛生費…予防接種や健康診断、ごみ処理、環境の保全などに使われる費用

歳入の状況

昨年度と比較して、自主財源は町税が約7百万円減少、ふるさと応援寄附金が約1千9百万円増加、基金からの繰入金(貯金の取り崩し)は約1億5千8百万円増加しました。依存財源は、光ケーブル整備や来島拠点複合施設の造成工事など新たに始まった大規模建設事業のため町債(お金の借入れ)が約2億5千8百万円増加しています。

歳入全体で見ると、総額の約46%を地方交付税が占めるなど、収入の8割以上を国・県からの資金で賄っています。町合併による地方交付税の加算は令和元年度が最終年度となります。より一層、施策の重点化、歳入に見合った財政運営が必要となっています。

平成30年度に実施した各費目の主な事業(新規事業など)

- 総務費** 旧頓原庁舎跡地広場整備、光ケーブル整備(赤来地域)、定住促進住宅建設(2棟)、来島拠点複合施設設計・敷地造成、町営バス更新(1台)、町営バス・デマンドバス運行、飯南高校の支援、小さな拠点づくりの支援など
- 民生費** 高齢者生活福祉センター屋根・冷暖房設備改修、高齢者福祉、障がい者福祉、子ども等医療費助成、保育所エアコン整備(桜ヶ台・さつき・来島)、保育所運営など
- 土木費** 町道整備、新衣掛団地建設(1号棟・2号棟)、除雪機械更新(1台)、道路除雪など
- 農林水産業費** リースハウス団地整備(10棟)、カントリーエレベーター地震被害復旧支援、農道整備、農業基盤整備、鳥獣被害防止、地籍調査、町行造林事業など
- 衛生費** 医療従事者確保対策助成金、各種健診・予防接種、ごみ処理施設の運営など
- 教育費** 学習支援館運営、ICT教育の推進(デジタル教科書)、頓原球場スコアボード整備、赤名山村広場トイレ改修、給食センター食器洗浄機更新など
- 商工費** 琴引スキー場人工降雪機用貯水池地震被害復旧工事、観光施設維持管理・運営、創業支援事業など
- 消防費** 島根県西部地震災害見舞金等、消防団車両更新(2台)、防災士の養成、防災行政無線屋外スピーカー整備(8カ所)など

平成30年度
まちの決算

平成30年度の一般会計と特別会計等の決算認定を9月議会に提出しました。議会では、決算審査特別委員会(景山登美男委員長他5名)を設置し、12月議会にて報告される予定で審査が行われています。

健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72-0221 ●来島診療所 電話76-2309 ●保健福祉センター 電話72-1770

(2) 自律神経
本格的に寒さが厳しくなる時期より、寒暖差が大きい季節の変わり目の方が体調を崩しやすいと思いませんか？そんな時期、日常生活で特に注意してほしいのがお風呂やトイレで

終わりになりますが、最も大切なのは、やはり「笑顔」です。地域の力とみんなの笑顔で飯南町の免疫力を高めていきましょう！

(1) 感染症
毎年流行するインフルエンザ。今年は例年よりかなり早く流行しています。予防策としてマスク・手洗い・うがい・加湿・栄養・睡眠を日頃から注意していただくことが大切です。でも、完全に防ぐ方法はないので、特に小児、高齢者、持病をお持ちの人には重症化予防で予防接種を受けることを推奨しています。町の助成制度もあるので、積極的に予防接種を受けましょう。

(3) 運動不足
「雪かきで運動不足解消！」と言われる元気な人がいる一方、どうしても冬は自宅で閉じこもりがちで、春にいざ活動しようとしても「足腰が弱り、転びやすい」と相談される人がいます。「生活の質を落とさないためにも、地域で声を掛け合い、「長生き体操」などの運動を参考にしながら、冬の運動不足解消に努めたいですね。

飯南 便り

飯南の冬を乗り切ろう！

皆さんこんにちは。早いもので飯南病院に赴任して5回目の冬を迎えます。今回は飯南の厳しい冬をうまく乗り切るために気を付けたい点を、体調管理の視点から少しばかり紹介します。



飯南病院 院長 角田 耕紀

す。身体はそれぞれの状況や環境に適応するため、無意識に働く「自律神経」によって血圧・脈拍・体温などの生命維持機能を調節しています。突発的に自律神経が刺激されるときが体調変化の契機になることが多いです。できるだけ急な動作や急激な温度変化を避けるために、日頃から余裕を持った行動を心がけたいところです。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

田舎暮らし設計体験版開設 中山間地域の暮らしや子育ての費用は？

●中山間地域研究センター
電話 0854-76-2025
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



「田舎暮らし設計体験版」で検索

谷地区集落支援員の 澤田です！

谷地区では「谷の未来会議」を3回シリーズで開催し、10年後に向けた地域計画づくりを進めています。

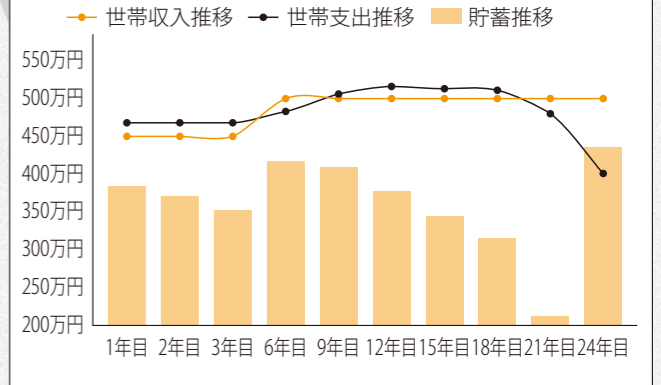


地域のことを真剣に考えました

「未来につなぐ・イイね!たに」と題しての初回は9月30日、50歳以上の皆さんを対象に呼びかけ開催しました。少ない人数でしたが、地域への関心の高さがみえるさまざまな想いが語られ、次回に向けての弾みになったと思います。

当センターの地域研究科は「小さな拠点づくり」や「若者定住」などを研究し、県民の皆さんの地域づくりの取り組みをお手伝いしています。これまでの研究データを活用し、9月に「田舎暮らし設計(体験版)」というホームページを開設しました。定住実現に欠かせない条件の一つが、生活費や子育て費用の見通しづくり。このホームページでは、中山間地域の暮らしにどのくらい費用がかかるのか相場

今後24年間の収入・支出・貯蓄の予測推移



将来の家計シミュレーションのイメージ

を確認したり、将来の費用のシミュレーションを気軽に体験したりできます。「田舎暮らし設計(体験版)」は「いま中山間地域に暮らしている人」「これから中山間地域への移住を考えている人」など全ての人利用できます。「田舎暮らしの家計相談会」や「家計簿調査」なども情報提供していますので、関心のある人は検索してみてください。
<https://inaka-kurashikata.jp/>

保健福祉 便り センター

「健康経営」をご存じですか？

健康経営は、従業員の健康を会社の重要な財産と捉え、職場の健康づくりに戦略的に取り組む経営手法です。従業員への健康投資が、会社の活力・生産性の向上や人材の確保・定着につながると期待されています。

あなたの会社も飯南町と一緒に「健康経営」を始めませんか？飯南町は従業員の健康を支えたい事業所を応援します。



まずは登録！次に実践！めざせ継続認定！ 「飯南町ヘルスアップ事業所」認定事業所を募集中

健康づくりに取り組む事業所を応援する「飯南町ヘルスアップ事業所認定事業」を開始します。

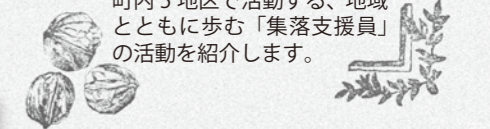
対象 飯南町内にある事業所
内容 町が健康づくりに取り組む事業所を「ヘルスアップ事業所」として認定し、その取り組みが継続するようお手伝いします。継続して取り組んでいる事業所には、1年目、3年目、5年目に記念品を贈呈します。

※登録方法などの詳細は、保健福祉課までお問い合わせください。

■問合せ
保健福祉課 電話72-1770

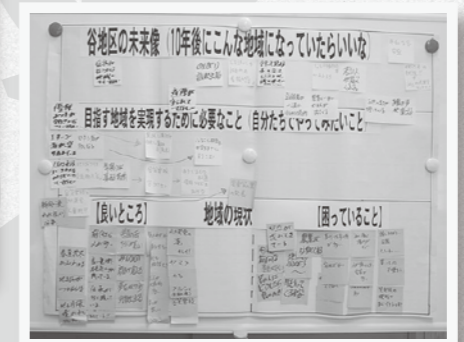
住みよいまちへ 集落支援員

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。



また、谷自治振興会発足後に策定された地域計画の振り返りから、地域の将来像を目に見える形で描くことで、何が今の課題なのかを把握し、できることから始めていきたいです。

今後、輸送活動などのさまざまな地域活動をどう位置付け、次の10年に向けて何をつなぎ、これからどうしていくのか、住民みんなで考えていきたいと思えます。



地域の将来を「見える化」しました

これまでに「谷地区版未来会議」で40歳代までの若者世代の想いをまとめているので、今後は地域全体の想いを集約していければと思っています。

年末ジャンボしまね企業博

●対象
大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等に在学中の学生

●日時
12月27日(金)10時30分～16時

●会場
くまびぎメッセ

しまねのふるさと年賀状を制作

島根県と19市町村で島根をPR
県内19市町村の豊かな自然や美しい景観、マスコットキャラクターなどを素材にしたオリジナルの年賀状デザインを作成しました。58種類のデザインの中からお好みのものを、県のホームページから無料でダウンロードできます。

■問合せ
島根県広報部広報室
電話0852-222-6289

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/koho/furusato_greetingcard/



年賀状デザインのイメージ



ふるさと年賀状県HP

②企業マイクリレー(12時～12時50分)
③企業ブース訪問・プレゼン卜抽選会、「聞かせて先輩!テーブルトーク」、お仕事体験ブース(13時～16時)

●参加企業 170社程度
※11月中旬頃「ジヨブカフェしまね」のホームページに掲載

■問合せ
ジヨブカフェしまね
電話0120-674510

<https://www.gogo-jobcafe-shimane.jp/event/detail/1993/>

司法書士無料法律相談

●日時 12月21日(土)13時～17時
※要予約(予約のない時は中止する場合があります)

●会場
ラピタ本店1階相談ブース
(出雲市今市町87)

●相談内容 遺産相続、遺言、不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローンの返済、悪質商法、会社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など

●料金等 無料
■問合せ
島根県司法書士会相談センター
電話0852-609211
(受付時間 毎週月・火・木曜日の12時～15時)

自治体共同公売会

地方税等の滞納者から差し押さえた財産の公売会を開催します。

●参加資格
20歳以上の人(本人確認書類・運転免許証などの持参が必要)

●日時 12月8日(日)10時～13時

●会場
島根県松江合同庁舎(講堂)

●公売物件
絵画、時計、音響・照明器具など

●落札者
当日14時30分に公売場所で掲示

●買受代金
当日15時までに公売場所で支払い

■問合せ
住民課
電話76-2213

追納で年金額が増やせます

国民年金保険料の免除期間・納付猶予がある方へ
国民年金保険料免除(全額・一部法定、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある人は、保険料を全額納付した人と比べて、老齢基礎年金(65歳から受け取れる年金)の受取額が少なくなります。

将来受け取る年金を増やすために、免除等期間の保険料は、10年以内

2020年版 島根県民手帳

2020年版の島根県民手帳を販売しています。購入を希望される場合は、役場本庁舎各支所窓口で購入してください。

●販売場所
役場本庁舎・頼原基幹支所・来島支所・志々支所の各窓口

●価格 一冊550円(税込)

■問合せ
企画財政課 電話76-3941

「農業者年金」加入者募集

農業者年金は、農業者の老後の生活の安定などを目的とした、農業者だけが加入できる積立方式の「農業者」のための年金です。

●加入要件
・年間60日以上農業に従事
・国民年金の第1号被保険者
・60歳未満の人

農業経営者をはじめ、自分名義の農地を所有していない農業者や配偶者、後継者など、家族農業従事者も加入できます。

■問合せ
農業委員会事務局
電話76-2214

求人情報

直近1カ月に受け付けた求人を紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 電話76-2864
(役場地域振興課内)

(株)いいなん 72-1080	
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業	フル 1人 パート 1人

(株)堀江運送 72-0102	
トラック運転手・配送員	フル 1人

(有)ユートピアつがが 090-9507-5920(藤原)	
収集車の乗車・一般廃棄物収集	フル 1人
収集車の乗車・一般廃棄物収集・分別・選別等	パート 1人

須佐チップ工業(有) 0853-84-0414	
山林伐採・搬出作業	フル 1人

(株)飯南トータルサポート 76-9070	
琴引ビレッジ山荘 レストラン調理人	フル 1人
スキー場スタッフ(リフト・レストラン・レンタル)	パート 20人

(株)カワヨコーポレーションいいなん牧場 0795-42-4333	
乳牛の飼養	フル 1人

企業警備保障(株)出雲支社 0853-28-1533	
高速道路冬用タイヤ規制要員	パート10人
イベント及び駐車場警備員	パート5人

(有)渡辺建設 76-2374	
工事監督(現場代理人)補助	フル 1人
重機オペレーター	フル 1人
土木作業員	フル 1人

田村工業(有) 76-3511	
土木作業員及び重機オペレーター	フル 2人

(株)後藤建設 72-0103	
土木施工管理技術者	フル 1人
建築施工管理技術者	フル 1人
重機オペレーター	フル 1人

松田建設(株) 76-2361	
土木技術職員	フル 1人

(株)藤原建設 72-0154	
土木作業員・重機オペレーター	フル 1人
土木施工管理者	フル 1人

エムズ環境 72-1212	
管工事・住宅設備工事・スプリンクラー工事	フル 2人

(株)コンビニエンス飯南 76-9290		
コンビニエンスストア店員	朝勤 07:00～13:00	パート 1人
	昼勤 13:00～19:00	パート 1人
	夕方勤務 19:00～00:00	パート 1人
	夜勤 00:00～08:00	パート 1人

(株)ジュンテンドー 飯南店 0120-345-625	
販売	パート 1人

(株)Aコープ西日本 Aコープエルシー店 72-1221	
商品づくり・補充・レジ等	フル 3人

飯南町立飯南病院 72-0221	
看護師	フル 2人
看護師または准看護師	パート 2人
臨床検査技師または視能訓練士	パート 1人
看護助手	パート 2人
事務補助(医療クラーク)	パート 1人

飯南町教育委員会 76-3944	
小中学校におけるスクールサポーター	フル 1人

※表示のない市外局番は「0854」です。



島根県立大学公開講座

「糖尿病患者さんのための
リフレッシュ講座」

生活習慣病の一つ「糖尿病」。発病後は、生涯自己管理や治療が必要となるため、患者さんやご家族は毎日の生活でストレスを抱えていることも。
10月17日(木)、出雲市内の糖尿病患者さんや島根県立大学のスタッフなど15名がふるさとの森を訪れました。



森の中で深呼吸



飯南町産のりんごと利休饅頭は絶品!!



飯南町産の和牛肉・舞茸・野菜のみを使用した加田の湯弁当(県大管理栄養士監修)

県立大学ヘルスツーリズム研究会では、県内の豊かな自然を活用し、糖尿病患者さんとその家族の「心」と「体」をリフレッシュするツアーを平成28年から開催。今年も飯南町で、森林セラピー体験と地元野菜をふんだんに使ったお弁当を食べるバスツアーを企画されました。
ツアー参加者は「森の中で寝転がれて気持ちよかった」「日頃の疲れがとれた」「11月になったら紅葉を見にまた来たい」などと話していました。

俳句

琴峯俳句会 十月例会作品抄

厨こと撈る日なり秋澄めり 安部 豊枝
 深庇並ぶ農機具秋日濃し 石田シヅカ
 猪垣に干し連ねたり畑の物 垣内 良野
 山の影伸びて暮れゆく刈田かな 佐々木康子
 ななかままと父と登りし山の色 田部智津子
 荒れ畑に今満開の蕎麦の花 森 征子
 夕焼けに照らされ安堵の刈田かな 土池 博子
 光りけり露を置く葉のひとつづつ 朽木 豊子
 捨てて来し茸食べられるかも知れぬ 松平富美子
 しゃらしゃらと音のするまで小豆十す 八嶋 敏江
 窯跡に今も炭の香茸狩 山崎智恵美
 八嶋 昭男

短歌

赤名短歌会 十月例会詠草

追憶に耽つてしばし独り言てん秋の夜たまにはいいか 澤田久美子
 秋晴れや小さく揺るる吾亦紅にトンボ二匹がつつと遊べり 星野 敦子
 往きたまふ兄への想ひ消えぬまま後行く人の支えとならむ 吉川 暎子
 摩天崖とけこむやうに陽が沈み海辺の波は秋を刻めり 鳥田 勝信
 道成寺を舞ふ人形の眼差しにをりをり潤む秋のともしび 石田フクエ
 かもしだす星ふるしんにに彼岸花月も誘つ中秋の花火 澤田 勝登
 幾度か風雨に倒伏の稲を刈る苦痛を秘めつつ泣くコンパイン 本間 麗子
 吾が狂気人を危めし罪業は何をもちてぞ償はれしや 清原 豊明
 桜もみじ見つけてもみじの手が躍るまにおみやげ小さな秋を 門所 詠子

藤川 幸安様 (83)	三輪 美彌子様 (90)	信藤 光國様 (72)	柳生 僚一様 (51)	大野 フミエ様 (97)	熊谷 サワ様 (99)	松原 タカヨ様 (99)	深石 松美様 (77)	石田 フジミ様 (94)	仁井 イツエ様 (94)	湯川 文江様 (86)	榎 早登志様 (83)	片岡 千季音様 (86)	新生児
幸安様	美彌子様	光國様	僚一様	フミエ様	サワ様	松美様	松美様	フジミ様	イツエ様	文江様	早登志様	千季音様	片岡 千季音様
司(下赤名)	之(角井)	晃(上区)	夫(上区)	明(真木)	兼(下島)	光(町区)	達(奥畑)	英(上赤名)	下道茂樹(上赤名)	保(野萱)	清(敷波)	千(野萱)	届出人 地区



冷たい風が冷やします。
冷えた体に染みわたる温かいスープとコーヒーが、誰よりも素敵な日をスタートさせてくれました。

今日の人権標語
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

泣かないで一人じゃないよ 大丈夫!

頓原中1年 高岡 咲季さん
 志々小5年 高岡 善秋さん
 家族名 高岡 晃さん

標語に込められた思いを町民みんな意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会



魅力再発見のワークショップ

設立から10年を迎えた、国道54号活性化アクションプラン推進協議会。しかし、どんな目的で、どんな活動をしているのか知らない人も多いのでは?本協議会の取り組みを連載で紹介いたします。

■問合せ
 国道54号活性化アクションプラン推進協議会(い〜にゃん人つなぎ協議会)
 電話76-2864(地域振興課)

島根大学の学生来たる!

飯南サテライトラボラトリー(ふるさと回帰館)で飯南町との共同研究をしている島根大学の学生46人が授業の一環で、10月20日(日)と27日(日)に飯南町を訪れました。

20日には午前道の駅赤来高原や赤名酒造で、経営方針や松江尾道線が開通してからの人の流れの変化の話や聞き、銀山街道赤名宿(赤名連担地)を歩きながら調査。午後からは道の駅とんぼら周辺の施設で関係者から話を聞きました。

道の駅とんぼら周辺エリアの魅力再発見

27日には道の駅とんぼらとラムネMILK堂、ぶなの里、大しめなわ創作館で話を聞いた後、「道の駅やまなみ周辺エリアの魅力再発見するワークショップ」が行われました。学生が道の駅に求めるものは興味深いものばかり。視点の違いに驚かされました。

今回のアイデアを本協議会全体で共有し、多くの人が訪れるエリアの実現に向けて今後も取り組んでいきます。



学生の目にはどう映る!?

まちのスケジュール

■教育 ■健康・保健 ☆文化・体育 ◆その他

2019.12

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
■ 飯南町人権研修会 (ふれあいホールみせん) 14:00~16:00 ※入場無料			✦ ほっと。Café (来島保健センター) 10:00~11:30 ■ 中学校修学旅行 (~7日)		✦ 乳児健診・育児相談 (保健福祉センター)	
8	9	10	11	12	13	14
			✦ ほっと。Café (来島保健センター) 10:00~11:30			◆ 討入りそばふるまいと 活弁公演(頓原公民館)
15	16	17	18	19	20	21
■ 3校合同 クリスマスコンサート しまね家庭の日			✦ ほっと。Café (来島保健センター) (食講座【おやつ】) 10:00~12:30		◆ はびこ無料結婚相談会 (飯南町役場) 18:00~ ※予約制	
22	23	24	25	26	27	28
			✦ こころの健康相談日 (保健福祉センター) ※完全予約制 ■ 小中学校終業式		◆ 官公庁仕事納め	
29	30	31	1/1	1/2	1/3	1/4

し尿汲取り日		資源物		金属類・粗大物 ガラス類		
汲取り地区	汲取り日	収集地域	収集日	収集地区	収集日	収集日
頓原 志々	7日(土) 9日(月)	頓原	18日(水)	頓原連担地	24日(火)	9日(月)
赤名	20日(金) 23日(月)			八神連担地	26日(木)	11日(水)
来島	12日(木) 16日(月)	赤来	25日(水)	頓原・八神連担地以外	25日(水)	10日(火)
				赤名連担地	16日(月)	2日(月)
				来島連担地	18日(水)	4日(水)
				赤名・来島連担地以外	17日(火)	3日(火)

[頓原地域] 電話72-1401 [赤来地域] 電話76-2441

[いいしクリーンセンター] 電話72-9217 ※決められた日時をお守りください。

町の人口 ●4,815人(前月比-13人) ●男性2,253人 ●女性2,562人 ●世帯数2,040戸 R1.11.1 現在



スマホで広報紙を
読みませんか?